

2026年5月11日

報道関係者各位

理工学部建築学系主催の公開シンポジウム**「ル・コルビュジエを協奏する
～建築文化リターンズ～」を開催**

開催日:2026年5月16日(土) 場所:国土舘大学世田谷キャンパス

主催:国土舘大学 理工学部建築学系

20世紀を代表し、近代建築の三大巨匠のひとりでモダニズムをけん引したル・コルビュジエの生涯と作品を包括的に分析した書籍「ル・コルビュジエ 理念と形態」の日本語版(第2版)が昨年出版されました。出版関連シンポジウムとして、「ル・コルビュジエを協奏する～建築文化リターンズ～」を本学世田谷キャンパスで開催します。本学理工学部の南泰裕教授をはじめ、全国各地の建築家が登壇し、ル・コルビュジエの手がけた建築の世界についてあらゆる視点から議論します。

■「ル・コルビュジエを協奏する～建築文化リターンズ～」**<日時>** 2026年5月16日(土) 14:00～17:30 (13:30開場)**<場所>** 国土舘大学世田谷キャンパス メイプルセンチュリーホール1階大会議室
〒154-0023 (世田谷区若林4丁目32) ※予約不要、入場無料**<協賛>** 株式会社 大和書房**<後援>** 大成建設 株式会社**<登壇者>** ※五十音順

後藤武氏 (建築家、株式会社 後藤武建築設計事務所 代表取締役)

中村研一氏 (建築家、中部大学教授)

南泰裕氏 (建築家、国土舘大学教授)

米田明氏 (建築家、関西学院大学教授)

司会: 内野正樹氏 (ライター・エディター、エクリマージュ主宰)

■ル・コルビュジエとは

- ・本名: シャルル＝エドゥアール・ジャヌレ＝グリ
- ・1887年10月6日 スイス生まれ
- ・20世紀のフランスで主に活躍した建築家。石や煉瓦を積み上げた建物が主流だった時代に、新たに「鉄筋コンクリート」という素材を得て数多くの革命的な建築物を生み出してきた。19世紀以前の歴史的な意匠から合理的主義の建築として成立した「モダニズム建築」に大きな影響を与えた。2016年7月には、手がけた17の作品群が「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」の名称でユネスコ世界遺産に登録された。代表する建築物には、フランスの「サヴォア邸」や「ユニテ・ダビタシオン」、「ラ・トゥーレット修道院」、日本国内の「国立西洋美術館」などがある。

■理工学部 南泰裕教授のコメント

コルビュジエ建築研究の決定版となる『ル・コルビュジエ 理念と形態』（ウィリアム・カーティス著、中村研一訳、大和書房）が、昨年末に満を持して出版されました。そこで本書の出版を記念し、全国各地から建築理論に造詣が深い建築家の皆さんを迎え、本格的なシンポジウムが開催されることになりました。登壇者の皆さんはいずれも、かつて『建築文化』や『10+1』、『ディテール・ジャパン』といった建築雑誌等において、ハードコアな建築論を多数寄稿していた方々です。当日は、本書の訳者である中村氏の詳細な解説に加え、20世紀の美学や歴史・哲学・文学をも横断しながら、多角的にコルビュジエの建築を掘り下げ、新たな知見を啓いていく予定です。



南 泰裕 教授



国立西洋美術館（東京・台東区 上野公園内）

ル・コルビュジエが設計した日本で唯一の建築物。

1959年の開館以降、同氏の建築技術や数多くの西洋美術作品に触れられる美術館として根強い人気を誇っている。

▼南研究室の活動

- ・ 地域住民の依頼を受けて「豪徳寺カフェ」の設計・建築プロジェクトを実施
<https://www.kokushikan.ac.jp/research/researcher/activity/004177.html>
- ・ 設計に携わった「IWADO BASE」が2025年グッドデザイン賞を受賞
<https://www.kokushikan.ac.jp/research/researcher/activity/004368.html>
- ・ 全国各地の大学および高専の学生らでワークショップを実施
<https://www.kokushikan.ac.jp/research/researcher/activity/004378.html>
- ・ 教員情報（南 泰裕 教授）
https://www.kokushikan.ac.jp/research/researcher/minami_yasuhiro/

■本プレスリリースに関するお問い合わせ

（シンポジウムの詳細について）

国士館大学理工学部建築学系 教授 南泰裕研究室

[TEL:03-5481-3287](tel:03-5481-3287) E-mail:kokushi.symposium0516@gmail.com

（広報担当・取材申込について）

学校法人国士館 理事長室広報課 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1

[TEL:03-5481-3115](tel:03-5481-3115) E-mail:kouhou@kokushikan.ac.jp

※取材希望の場合は、別紙取材申込書にてお申込みください。【申込締切：5月15日（金）】

国士舘大学 広報課 宛

FAX : 03-5481-5477

E-mail : kouhou@kokushikan.ac.jp

<締め切り : 5月15日(木) 12時>理工学部建築学系主催の公開シンポジウム**「ル・コルビュジエを協奏する
～建築文化リターンズ～」を開催**

開催日:2026年5月16日(土) 場所:国士舘大学世田谷キャンパス

主催:国士舘大学 理工学部建築学系

取材申込書

貴社名		媒体名	
電話番号		FAX 番号	
代表者名		代表者携帯電話番号	
代表者 メールアドレス			
取材者人数	名 ペン / スチール / ENG ※丸で囲んでください		

【取材時に注意いただく事項】

- ・ 会場で取材される場合は、貴社腕章もしくは社員証の着用をお願いいたします。
- ・ 開場時間に合わせてご来校ください。
- ・ ご来校の際は、公共交通機関をご利用ください。

『ル・コルビュジエ 理念と形態』出版関連シンポジウム
ル・コルビュジエを協奏する — 建築文化リターンズ —

Orchestrating Le Corbusier: The Return Of Architectural Culture

Open Symposium

Le Corbusier Ideas and Forms

日時：2026年05月16日(土) 14:00-17:30

場所：国土館大学世田谷キャンパス
メイプルセンチュリーホール1F大教室

予約不要・入場無料 13:30 開場

登壇者



中村 研一

Kenichi Nakamura

建築家
中部大学 教授



南 泰裕

Yasuhiro Minami

建築家
国土館大学 教授



米田 明

Akira Yoneda

建築家
関西学院大学 教授



後藤 武

Takeshi Goto

建築家
後藤武建築設計事務所 代表取締役

司会者



内野 正樹

Masaki Uchino

ライター・エディター
エクリマージュ主宰

- < 主催 > : 国土館大学理工学部建築学系
- < 協賛 > : 株式会社 大和書房
- < 後援 > : 大成建設株式会社

ル・コルビュジエを協奏する
建築文化リターンズ

20世紀の建築文化を圧倒的な密度で牽引し、ポイエーシスにまつわるあらゆる全てを飲みくだし消尽しようと欲望し続けた知のキメラ、ル・コルビュジエ。幾千の識者たちにすっかり語り尽くされたかに見えるこの異能者を、改めて極限的な解像度で解説し、深々と切り込んだ決定版としての書物が、満を持して発刊された。

カーティスによるこの『ル・コルビュジエ 理念と形態』は、それ自体がコルビュジエ建築の堅固で紛れない物質性と不可思議さを示すかのごとく、硬質な重量感を持ち、骨太で端正であり、密実で無限でもあり、と同時に軽やかな虚の思考の飛翔と乱舞でもある。

かつて『建築文化』誌や『10+1』、『DETAIL JAPAN』誌といった建築雑誌において、持続的に建築を思考し続けてきた建築家と編集者が、この本に瞠目せざるを得ない、と感得したところから、本シンポジウムが決起された。

聖俗が激しく交錯する新宿歌舞伎町の、路地裏の奥深く密やかに、アジトのようななどある場所での会合をきっかけに企画された、これらコルビュジエの協奏が、いずこに着床しどのような建築思考の愉悅に接続するのか、奔放なポリフォニーの重量を謳うのかあるいは不協和のカノンを描くのか、私自身も未だ分からないままである。会合ではふとライブニッツも眩かれたものの、それがこの日にも召喚されるかどうかは、むろん定かではない。

(南泰裕)



タイムテーブル

13:30 開場

14:00 開始

14:00-14:15 挨拶、登壇者紹介

第1部：登壇者によるレクチャー 14:15-16:15

Lecture 1 14:15-14:55 (40分)

中村研一

「原理と変容 — 『ル・コルビュジエ 理念と形態』が映し出す建築の世界—」

Lecture 2 15:05-15:25 (20分)

後藤武

「近代建築のアンフォルム：ロンシャン礼拝堂とチャンディーガル議事堂」

Lecture 3 15:30-15:50 (20分)

米田明

「規範と自由、もしくは自然：建築における近代的主体の形成」

Lecture 4 15:55-16:15 (20分)

南泰裕

「オリエンテッド」

16:15-16:30 休憩

第2部：シンポジウム 16:30-17:20

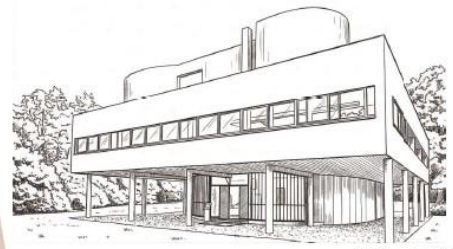
16:30-17:10 (40分)

「ル・コルビュジエのアクチュアリティをめぐって」

17:10-17:20 質疑応答ほか

17:30 終了

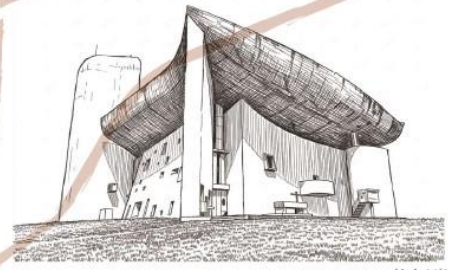
※本シンポジウムでは、登壇者・司会者が関わった書籍や雑誌を、会場に展示予定です。お越しになった方はご自由にご覧ください。



サヴォワ邸

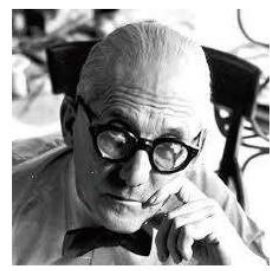


チャンディーガル議事堂



ロンシャン礼拝堂

MAP 国士舘大学世田谷キャンパス
メイプルセンチュリーホール
所在地：東京都世田谷区世田谷 4-28-1



ル・コルビュジエ - Le Corbusier (1887-1965)

20世紀を代表する、モダニズムの建築家。フランク・ロイド・ライト、ミース・ファン・デル・ローエと共に、西洋建築の三大巨匠の一人。

- <主催>：国士舘大学理工学部建築学系
- <協賛>：株式会社 大和書房
- <後援>：大成建設株式会社

<お問合せ>：kokushi.symposium0516@gmail.com
：tel 03-5481-3287 国士舘大学 南研究室